

陸上競技場トラック等改良工事 現場だより

工事概要

工事場所：高知市大原町陸上競技場
工期：令和元年10月4日～令和2年3月15日
工事内容：グラウンド・コート舗装工
ウレタン切削オーバーレイ
ウレタン舗装
グラウンド・コート施設整備工事
角石・標石設置
内圏縁石整備
踏切板・棒高跳ボックス新設
水濠改修
レーンライン・マーキング
標識タイル

砲丸落下域

既設碎石、縁石を撤去し、縁石基礎コンクリートの打設・養生、ブロックの据付を行います。路盤では、碎石・路盤材・緑色スクリーニングスを敷均していきます。



ウレタン切削・撤去

既設ウレタン舗装面を、切削機にて約2mm切削し、同時に切削くずをバキュームにて吸い取り処分します。また、ウレタンより下面のアスファルトから改修を行う、トラック1・2レーン等では、ウレタン舗装を全てはぎ取っていきます。



仮設工

この陸上競技場の周囲には、競輪バンクがあるため、工事用車両の通行用にゴムマットと鉄板で養生を行います。また、管理棟内も通過するため、汚れの無いようシートでも養生します。



棒高・踏切板ボックス

既設のボックスを撤去し、水抜きパイプの新設と、ボックスへのコンクリート打設、各蓋へ新たにウレタン舗装を行います。



標識タイル等

各競技にて必要な標識タイルを設置するため、その位置のウレタン舗装に穴を開け、ウレタン樹脂にて設置を行います。また、内圏縁石に塗料塗布を行い再設置し、周囲のレーンライン・その他必要なスタート位置等のラインを路面に塗布していきます。



ウレタン舗装

アスファルト舗装から改修を行う場所では、アスファルト舗装を行ってから、路面の水分量が規定値以下であることを確認した後、弾性層・上塗り層・エンボス層・遮熱トップコート順に路面の塗布を行っていきます。

ウレタン舗装

(オーバーレイ)

既設のウレタンを2mm切削した箇所では、切削面の汚れや切削くず等を取り除いた後、路面が所定の高さ・厚さとなるように、上塗り層・ウレタン樹脂で敷均します。通路部では、以上が硬化していることが確認できた後、プライマーを散布し遮熱トップコートを塗布します。

